

Dominion® SX II

内容物一覧

SX IIは、標準的な19インチラックに搭載可能なスタンドアロン製品です。

- SX II本体
- ラックマウントキット
- AC電源コード(2本)
- デスクトップ設置用ゴム足(4つ)
- 保証書

ラックマウント

SX II本体は、19インチラックの1U (44mm)スペースに取付可能です。

注: 図に示されるユニットは、実際と異なる場合があります。

ラック前面への取付

図の番号と手順番号が対応しています。

- 付属している2本のネジを使用して、ケーブルサポートバーを側面ブラケットの後端に固定します。
- SX IIの背面パネルがケーブルサポートバーに面した状態で側面ブラケットの間にはめ込み、前面パネルが側面ブラケットの「耳」と揃うように調整します。
- 3. 付属しているネジを使用して、SX IIの両側(片側3本ずつ)を側 面ブラケットに固定します。
- サーバーラックの前面にラック専用のネジ・ボルト・ケージナットで 側面ブラケットの耳を固定します。
- 5. SX IIの背面に接続するケーブルは、ケーブルサポートバーの上を通しま す。



ラック背面への取付

図の番号と手順番号が対応しています。

 付属している2本のネジを使用して、ケーブルサポートバーを側 面ブラケットの前端(ブラケットの「耳」付近)に固定します。

- 2. SX IIの背面パネルがケーブルサポートバーに面した状態で側面ブラケットの間にはめ込み、前面パネルが側面ブラケットの後端に揃うように調整します。
- 3. 付属しているネジを使用して、LX IIの両側(片側3本ずつ)を側 面ブラケットに固定します。
- サーバーラックの前面にラック専用のネジ・ボルト・ケージナットで 側面ブラケットの耳を固定します。
- 5. SX IIの背面に接続するケーブルは、ケーブルサポートバーの上を通しま す。



工場出荷時設定

SX IIの工場出荷時設定は以下になります。

- IPアドレス 192.168.0.192
- ユーザー名 admin (全て小文字)
- パスワード raritan (全て小文字)

重要: 管理者権限を持つバックアップユーザーを作成し、その情報を厳重に管理 することによって、管理者パスワード紛失によるトラブルを防ぐことができます。

SX IIの接続セットアップ

- 1. 添付されている電源コードを使用して、ACコンセントに差し込みます。
- 2. 冗長電源として、2番目の電源も利用可能です。

- 3. SX IIはUSB接続の外部モデムをサポートしますが、日本市場ではSX II対 応モデムであるSierra Wirelessの販売をしておりません。
- 4. SX IIのサーバーポートにシリアルデバイスを接続します。



シリアルデバイスとの接続には、標準的なCat.5ケーブルを利用します。

Raritan.

注:シリアルデバイスに用意されたRJ45ポートのピンアサインが独自配列 の場合、シリアルデバイス側のオプション品として接続アダプターが用意 されている事がありますので、ご確認ください。

5. SX IIの電源をONにします。

6. SX IIをネットワークに接続して、ネットワーク設定を開始します。

ネットワーク接続とSX IIの設定

コマンドラインインターフェース (CLI) もしくはWebブラウザで設定します。

▶ CLIによる設定

- 1. CLIで設定する場合、次のいずれかでSX IIに接続します。
 - シリアルコンソール接続用の「TERMINAL」ポートにPCを接続

DVI-DとUSBポートを利用してモニター/キーボード/マウスを接続

■ ADMINポート (Mini-USB) にPCを接続

- 2. SX IIに接続すると、エミュレーターインターフェースが開くので、キー ボードのEnterキーを押下します。
- ログインプロンプトが表示されたら、ユーザー名「admin」、パスワード 「raritan」を全て小文字で入力します。
- 4. 工場出荷時のパスワードを変更したら、このパスワードを紛失しないよう に管理してください。CLI経由でパスワードを変更する場合、「スペース」 で開始もしくは終了することはできません(Webブラウザによるパスワー ド変更では該当しません)。また、工場出荷時のネットワーク設定は、静 的IPアドレスとなっています。
- "admin >" プロンプトで「config」と入力し、"admin > Config >" プロ ンプトで「network」と入力します。
- "admin > Config > Network" プロンプトで、以下のように入力します。 interface if lan1 ipauto none ip <ip address> mask <mask> gw <gateway ip address> (※改行しないで入力する事)

DHCPを使用する場合、interface if lan1 ipauto dhcp と入力します。

7. SX IIの名称を以下のように入力します。

name devicename <DSX2 name>

最大32文字の利用が可能で、特殊文字とスペースは利用不可です。

- "admin > config > network >" プロンプトで「quit」と入力すると上位 メニューの "admin > config >" に戻るので「time」と入力します。
- 9. "admin > config > time >" プロンプトでSX IIの日付と時刻を設定します。
 - 「timezonelist」と入力すると対応したタイムゾーン番号を見つけることができます。(※日本標準時の番号は「30」)
 - タイムゾーン/日付/時刻を以下のように入力します。
 clock tz <timezone code> date <date string> time <time string>

日付を表す <date string> の書式は "YYYY-MM-DD"、時刻を表す <time string> の書式は "HH:MM:SS" (24時間表記) です

入力例) clock tz 30 date "2023-02-09" time "13:59:33"

- 10. 「top」と入力すると "admin >" プロンプトに戻ります。
- 11. サーバーポートに接続されたターゲットデバイスを設定するため に「config」と入力して、次に「port」と入力します。
- 12. 例えば、ポート4を以下のような書式で設定します。各設定項目と値は 「config?」で確認できます。

config port 4 name Test-Deivce1 bps 11520 parity odd flowcontrol none emulation vt100

また、ワイルドカードとして「*」(アスタリスク)を使用できます。 全てのポートの通信速度を1回で設定する場合: config port * bps 115200 さらに「-」や「,」を使用して特定のポートのみ設定する事も可能です。 ポート1と2と7から9を設定する場合: config port 1,2,7-9 bps 115200

- 13. 設定が完了したら「top」と入力して"admin >" プロンプトに戻ります。
- ▶ Web UIによる設定

工場出荷時状態のSX IIを設定する際、クロスケーブルをSX IIに接続します。

1. クロスケーブルを使用して、SX IIとPCを接続します。

CO CO	0	340	1	~	ċ	ð	ò	ð	ċ	ċ	Ó	ċ	ó	ċ	٨	ċ	ð	ċ	r	ŕ	ċ	Å	ċ	Ô	ć	ċ
	0000)	Y	ç	ę	Ŷ	ç	Ŷ	÷	ç	Ŷ	ç	ç	ç	Ŷ	¥	÷	5	Ļ	Ļ	Ļ	Ļ	ç	Ŷ	ç

- PCのIPアドレスを一時的に「192.168.0.191/24 (255.255.255.0)」に 設定します。
- 3. Webブラウザで「http://192.168.0.192」に接続します。
- ログインウインドウが表示されたら、ユーザー名を「admin」パスワードを 「raritan」と入力します。(※全て小文字で入力)
- 5. 工場出荷時パスワードの変更を求められるので、任意のパスワードに変更します。(※変更したパスワードを厳重に管理してください)



6. メニューから Device > Network を選択します。

owner wertwork, secondly		Contractor percentige
evice Name * 3X2	_	Note: For reliable network communication Dominion SX2 and LAN Switch to the sam
Fv4 Address		Dominion SX2 and LAN Switch to Autodate
IP Address	Submat Mask	or set both to a fixed speed/duplex such a
192 168 60 137	255 255 255 0	Current LAN Interface Parameters:
Default Gateman	IR Auto Configuration	autonegotiation on, 100 Mbps, full duplex. Ink ok
192 180 AD 128	Time IN	LAN Interface Speed & Duplex
146.100.00.160	future [-]	Autodetect V
- D.C.Eddawa		Current LAN2 Interface Parameters: autoteopolation on 1000 Mbps, full duplay, link of
L IF YO MODIESS		LAN2 Interface Speed & Duplex
Global/Unique IP Address	Prefix Length	Autodietect V
	1	Enable Automatic Failover
Gateway IP Address		
Link-Local IP Address	Zone ID	
NIA	561	
IP Auto Configuration		
None		
LAN2 IPv4 Address	FOR STARLINGS M.	
IP Address	Subnet Mask	
	255,255,255,0	
Default Gateway	IP Auto Configuration	
194.100.01.120	lutus [A]	
CO LAND ID & Address		_
Cont and a sources		
Global/Unique IP Address	Prefix Length	
Gateway IP Address		
Link-Local IP Address	Zone ID	
NIA	561	
IP Auto Configuration		
None V		
from a price in a binner		
12.63.117		
INEDACIE!		
Obtain DNS Server Addre	ss Automatically	
C. Hard Rev Laterative Date 1		
and a support of the state	CITE COMPENSES	
Primary DNS Server IP Addr	***	
Secondary DNS Server IP Ac	Idress	
and the second second second second		

7. 「Device Name」を設定します。

(※最大64文字で特殊文字とスペースは利用不可)

- [Basic Network Settings] でSX IIのネットワークを設定します。工 場出荷時、DHCP設定は無効 (IP Auto Configuration = None) です。
- SX IIのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定したら、 「OK」をクリックして設定を保存します。
- 10. メニューから Device Settings > Date/Time を選択して、日付と時刻を



- 11. 「Time Zone」のリストから適切なタイムゾーンを選択します。
- **12.** サマータイム適用地域の場合、「Adjust for daylight savings time」 にチェックを入れます。(※日本国内利用の場合は不要)
- 13. 日付と時刻の設定方法を選択します。
 - User Specified Time ユーザーが手動で設定します (24時間制)。
 - Synchronize with NTP Server タイムサーバー (NTP) による自動設定です。タイムサーバーは、Primary Time Server と Secondary Time Server の2つまで指定できます。

注意:ネットワーク設定がDHCP設定の場合、タイムサーバーは DHCPサーバーから自動的に取得されます。「Override DHCP」に チェックを入れた場合、上書き設定が可能です。

14. 「OK」をクリックして設定を保存します。

- メニューから Device Setting > Port Configuration を選択して、タ ーゲットデバイスが接続されているポート名を選択します。
- 16. ポートの設定を行ないます。
- 17. ポートの設定が完了したら「OK」をクリックして保存します。
- 18. 任意のポート設定を他のポートヘコピーしたい場合、"Apply Serial Port Settings To Other Ports" メニューを開きます。 コピー先のポートにチェックを入れて「OK」をクリックすると設定 がコピーされるので、必要に応じてコピー先の設定を編集します。
- 19. 編集が完了したら「OK」を押して保存します。必要に応じて、他のポートでも 同様の作業を実施します。

	Port4		1990 B
	Type:		
	Name:		
	Serial Port 4		
	Fewer Accounting		
	Power 3hip Rame	Outlief Name	
	None W		
	Name w	94	
	[eise (56)	[(%)	
	Densil Parl Assess		
_	IP Address	118 Part Index Part	
		2224 2154	
	1	N - ANN - 21	
	Secal Port Settings		
	Enutation Encoding: [v7:00150] Date:	Equipment Type: TWI Hum Descript TWI	
- 3	BP3: Parta-Wite	Flow Cortot	
	NO V NOV	Nora (W)	
1	1.4		
	Char Delay (res) Line Delay (r	nci Band Break Duration (mo)	C
	D Ballicia Michael	200	
	Single writer allowed on a port at	a time. W	
	😥 Juppress Messages 🖂 A	Iways Arritice	
	Except Mode: Ex	sage Character:	
	Exit Command		
			0
			2
	Port Reprocess		
1			
4	* Apply Secial Port Sellings	To Other Perfs	
	Apply Part Hands	the second s	Pert Rette Sectal Post 1
	П 8		LX .
	10 F		Entral Post 6

その他の設定および確認

- ユーザーとグループを作成
- 認証およびセキュリティの設定
- リモートアクセスの確認

その他

SX IIおよびRaritanの全ての製品については、RaritanのWebサイトをご参照ください。 また、技術的なお問合せにつきましては、Raritanテクニカルサポートへお問合せください。 日本のテクニカルサポートへの連絡につきましては、RaritanのサポートWeb (https://www.raritan.com/jp/support)をご参照ください。

Raritanの製品は、GPLおよびLGPLに基づいてライセンスされたコードを使用しています。 オープンソースコードのコピーは、Raritanに要求することが可能です。詳細については、 RaritanのWebサイトにあるオープンソースソフトウェアに関する記述をご参照ください。 [Open Source Software Statement]

http://www.raritan.com/about/legal-statements/open-source-softwarestatement/